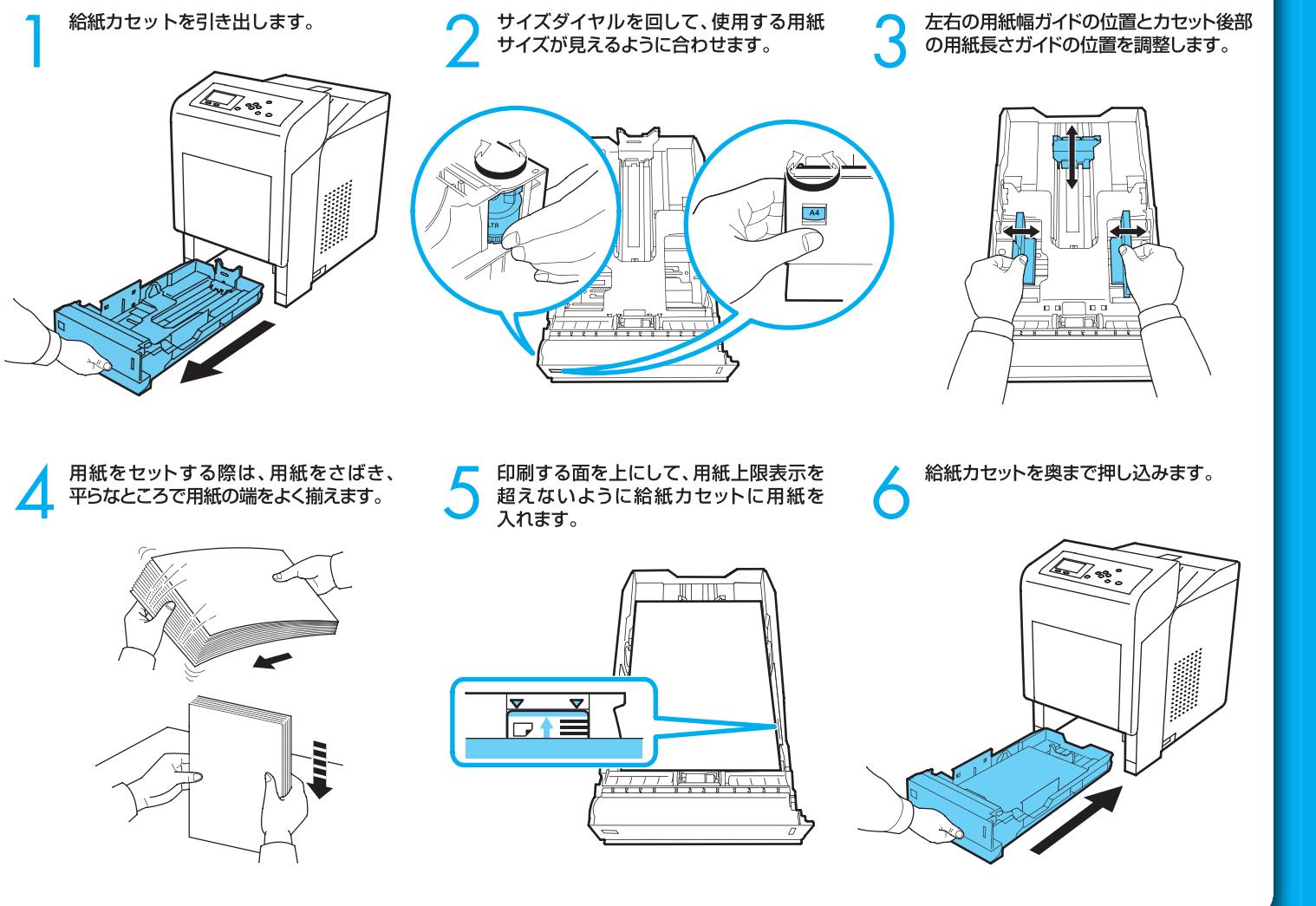


日常のお手入れ

用紙の補給

給紙力セットに用紙を補給する



はじめにお読みください。

使い方の確認や
困ったときにお役に立ちます。

紙づまりの処置

紙づまりについて

用紙がプリンタ内でつまつたときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどにはプリンタは停止し、紙づまりのメッセージと紙づまり発生位置を表示します。つまつた用紙を取り除くと、通常の状態に戻り、印刷が再開します。紙づまりを起こしたページは再印刷されますが、紙づまりが発生した場所によっては再印刷されないことがあります。



重要 つまつた用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

エラーメッセージ



オプションカセット2~5で紙づまりを起こしています。



給紙カセット1、搬送ユニット、または手差しトレイで紙づまりを起こしています。

オンラインヘルプメッセージ

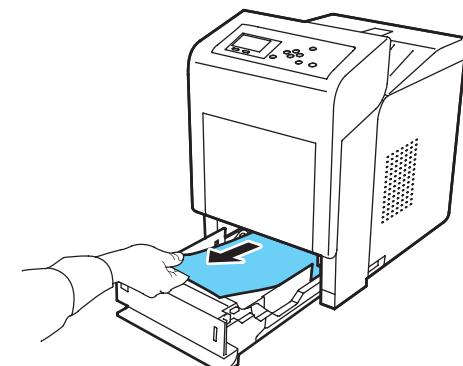
本機はオンラインヘルプメッセージ機能により、紙づまりの処理方法がメッセージディスプレイに表示されます。

紙づまりのメッセージが表示された場合は、[Left Select]キーを押してください。

オンラインヘルプメッセージは[▽]キーで次の手順のメッセージが表示され、[△]キーで前の手順に戻ります。

給紙カセット／オプションカセット

ペーパーカセットを引き出し、つまつた用紙を取り除きます。



パネルの操作

操作パネルの使い方

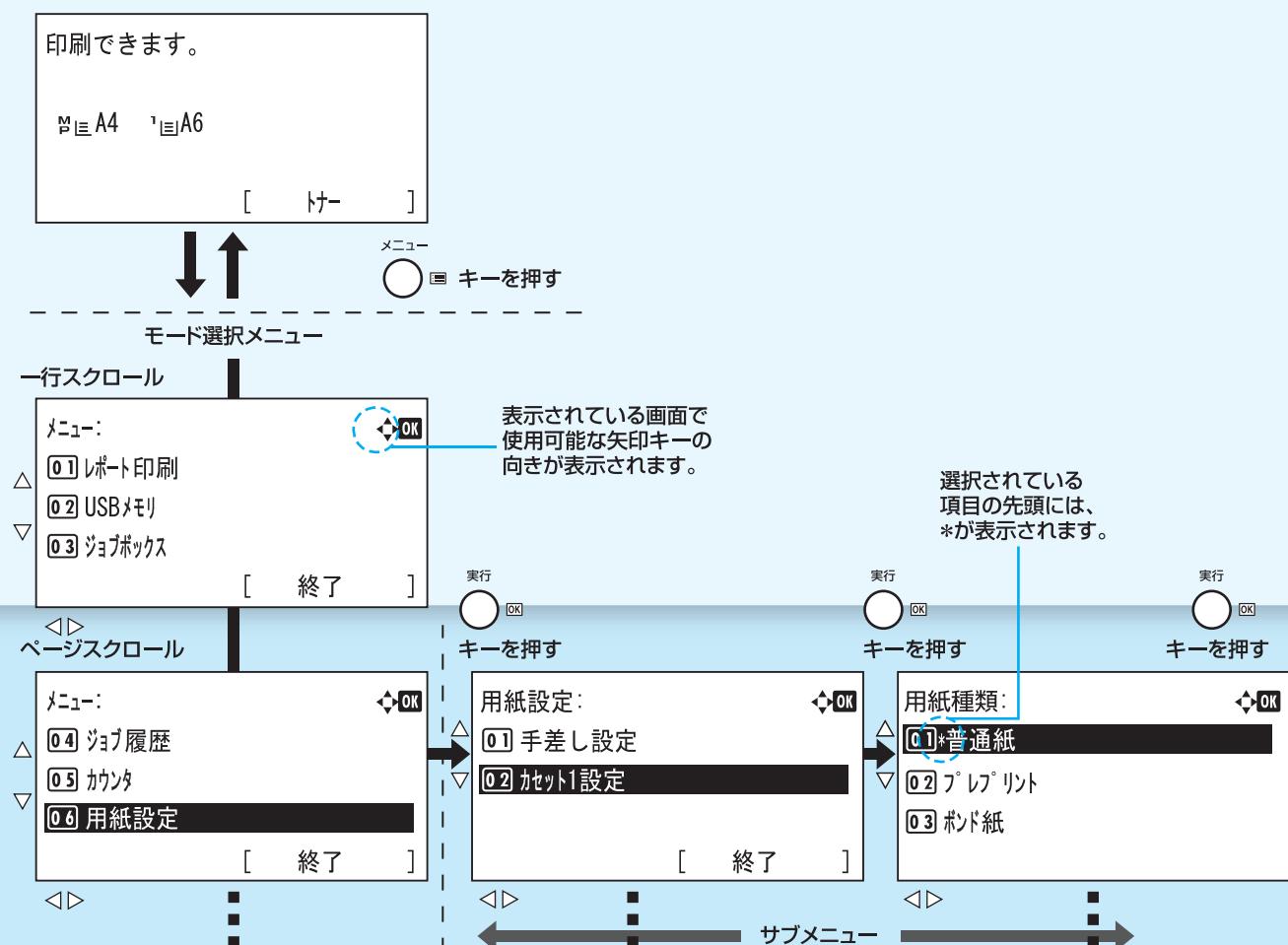
- 操作パネルの【メニュー】キーを使って、印刷ページ数やエミュレーションなどプリンタの環境を設定、変更できます。各設定はプリンタのメッセージディスプレイが「印刷できます。」表示のときに行えます。

モード選択メニューへの入りかた

プリンタが「印刷できます。」表示状態のときに

【メニュー】キーを押してください。

モード選択メニューが表示されます。



操作キーの機能

【矢印】キー

- 目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。

【メニュー】キー

- モード選択メニューからプリンタの初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。

【キャンセル】キー

- 実行中の印刷を中止します。
- ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めます。
- 入力した数値をリセットしたり、設定を途中で中止します。

【OK】キー

- モード選択メニューで設定した内容を確定します。

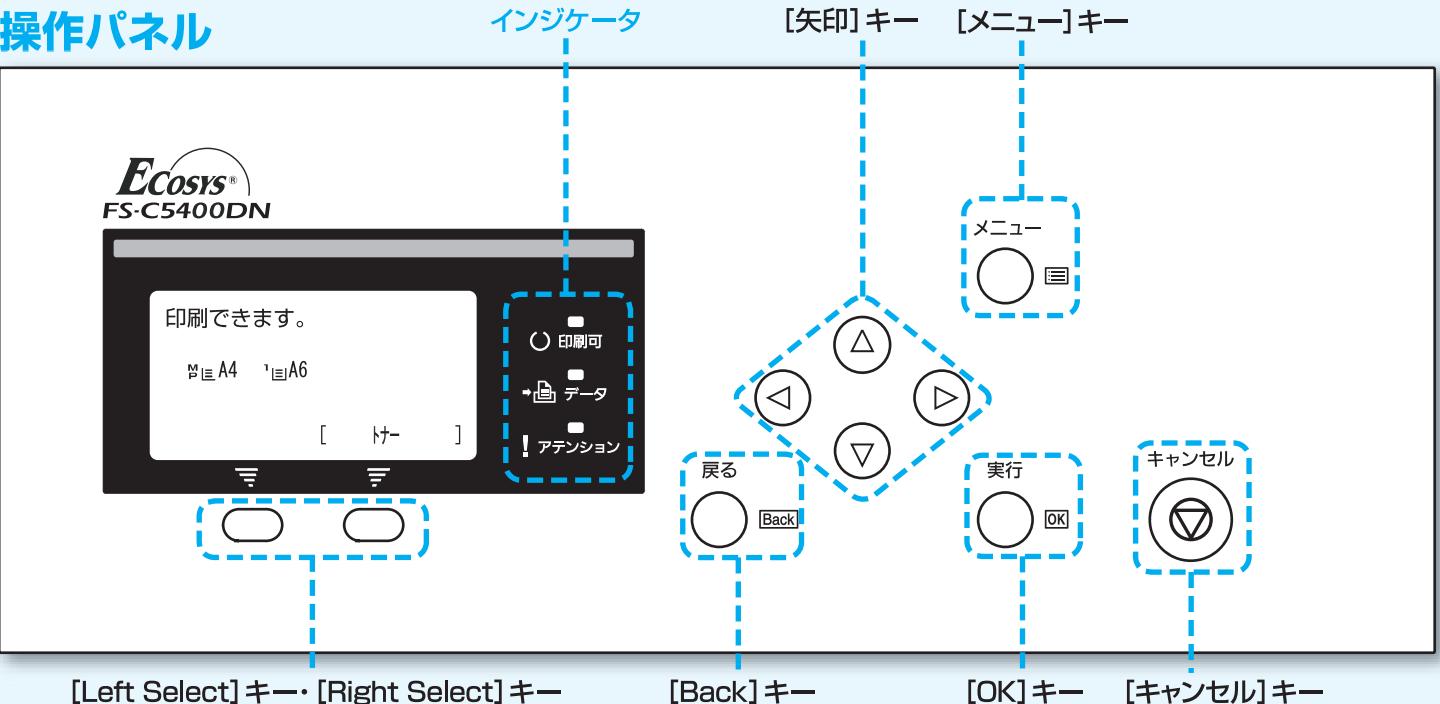
【Back】キー

- 表示中のメニュー設定を取り消し、1つ上の階層メニューに戻ります。

【Left Select】キー・【Right Select】キー

- メッセージディスプレイにキーのタブが表示されたときのみ機能有効になるキーです。
- メッセージディスプレイに表示された機能を実行します。

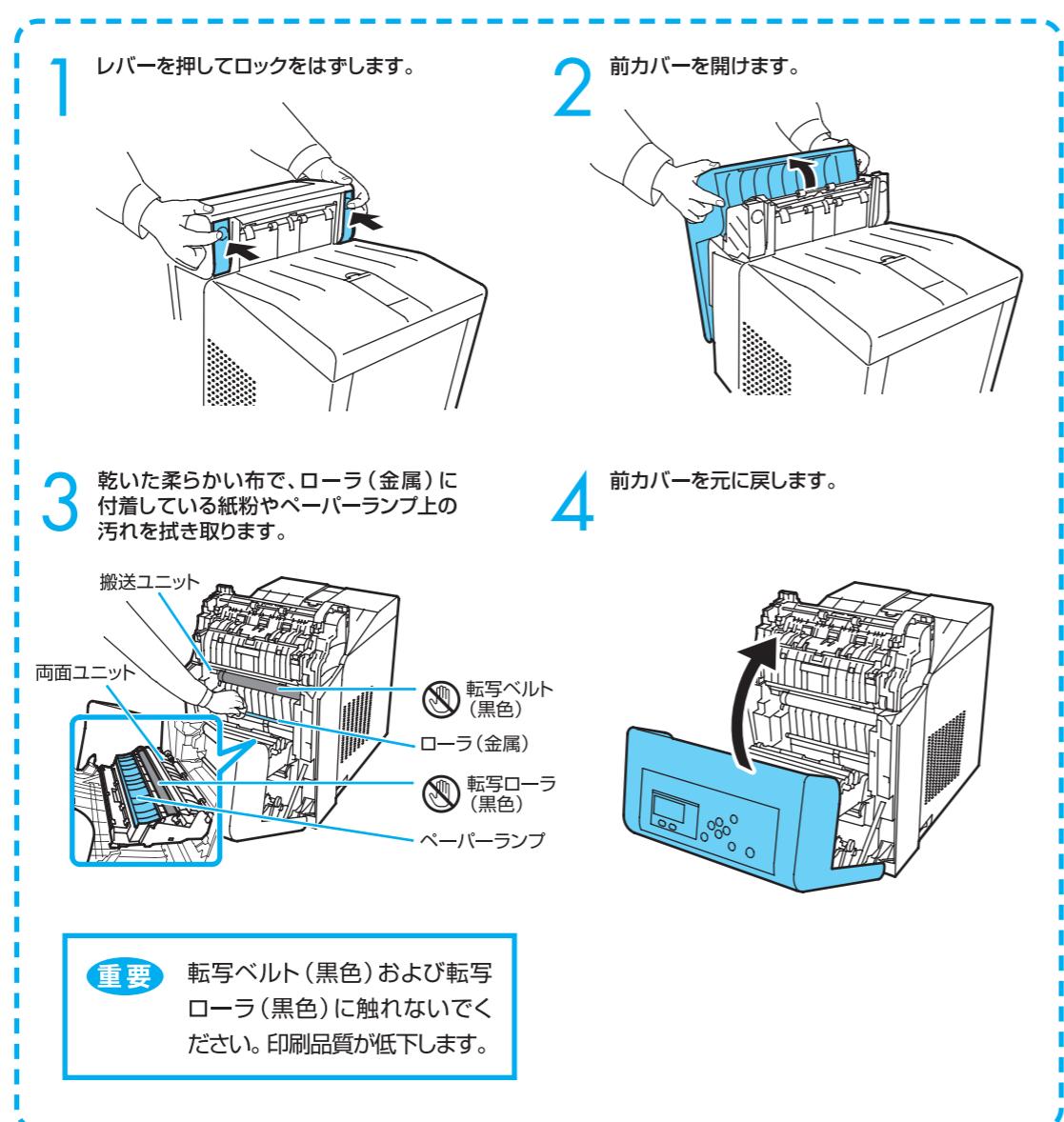
操作パネル



インジケータの表示

印刷可	データ	アテンション
点滅	点滅	点滅
エラーが発生しています。	プリンタは印刷データを受信しています。	「お待ちください。」が表示されている場合、プリンタは準備中です。 用紙の補給などの保守作業が必要です。 メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。
点灯	点灯	点灯
印刷できる状態です。 受信した印刷データは印刷されます。	印刷処理中、またはハードディスクや メモリカードにデータをアクセス中です。	印刷できない状態です。 印刷データの受信は可能です。 印刷を手動で停止操作、または障害発生 により自動停止しています。

搬送 ユニットの 清掃



一般的な 問題について

問題と見られる現象の中には、お客様ご自身で解決できるもののが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。プリンタに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に次のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷品質が悪い。		使用説明書 6回ったときは「印刷品質の問題」を参照してください。
電源を入れても、操作パネルに何も表示されず、ファンの回る音もない。	電源コードがプリンタとコンセントに差し込まれているか、確認してください。	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。
	電源スイッチがオン（ ）の位置になっているか確認してください。	電源スイッチをオン（ ）の位置にしてください。
ステータスページは正常に印刷するが、コンピュータからのデータが正常に印刷されない。	接続しているケーブルを確認してください。	接続しているケーブルを両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。 インターフェースの仕様については、 使用説明書 付録「仕様」（インターフェース） を参照してください。
	プログラムファイルや、アプリケーションソフトを調べてみてください。	別のファイルを印刷してみてください。または、別のアプリケーションで印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリンタ設定等を確認してください。

さらに、次の点を確認してください。

- プリンタに接続しているコンピュータを再起動してください。
 - 最新バージョンのプリンタドライバを使用してください。京セラミタ株式会社のホームページからダウンロードできます。
(<http://www.kyoceramita.co.jp/download/>)
- 以上のチェックを行ってみても、問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

エラー メッセージ

重要 次のメッセージが表示された場合、電源を入れ直して復帰するか確認ください。改善されない場合、メッセージ内容をメモに控えて、プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。その後お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口に連絡をしてください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。
ブザーを止めるには、[キャンセル]キーを押してください。

もっと知りたい!

▶ [使用説明書](#)

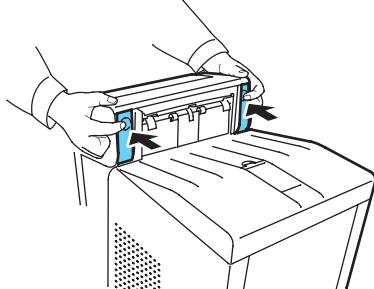
メッセージ	現象
故障が発生しました。 サービス担当者に連絡してください。 F000	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。
I ₂ が発生しました。 主電源スイッチを入れ直してください。 F000	
故障が発生しました。 サービス担当者に連絡してください。 F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。 「F###」の表示をメモに控えてください。
故障が発生しました。 サービス担当者に連絡してください。 ####	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。 「#」に4桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷ページ数も同時に表示されます。「#####」の表示をメモに控えてください。

搬送ユニット／手差しトレイ

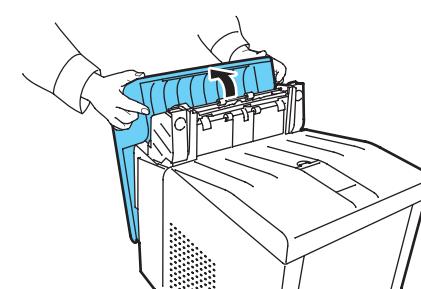


注意 定着カバーの内部は高温になっています。
やけどのおそれがありますのでご注意ください。

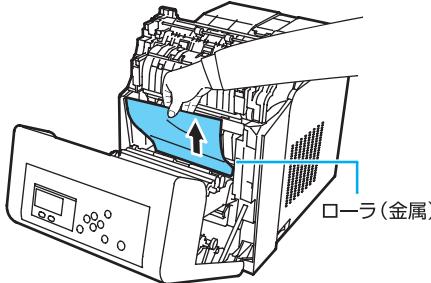
1 レバーを押してロックをはずします。



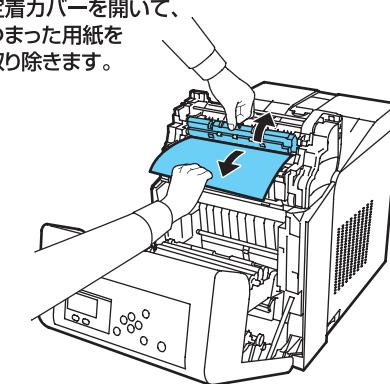
2 前カバーを開けます。



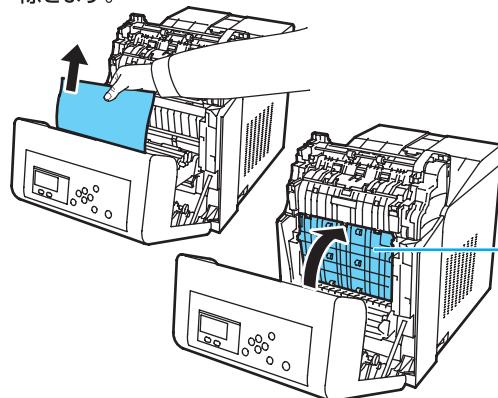
3 ローラ(金属)に達していない紙づまりの場合は、図のように用紙を引き出して取り除きます。



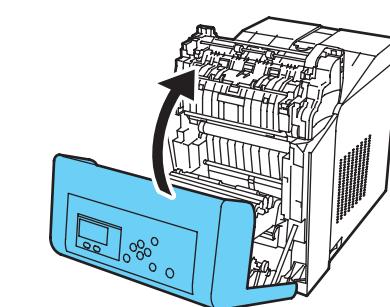
4 定着部に達した紙づまりの場合は、定着カバーを開いて、つまった用紙を取り除きます。



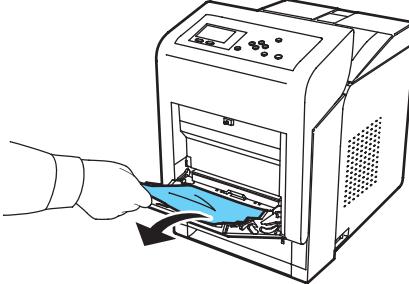
5 両面ユニットに達した場合は、両面ユニットを持ち上げ、つまった用紙を取り除きます。



6 前カバーを元に戻します。



7 手差しトレイにつまった用紙を取り除きます。



紙づまりが
解消されて
よかったです！



トナー コンテナについて

トナー コンテナの交換

メッセージ

トナーが少くなりました



[C][M][Y][K]

トナー交換してください

[C][M][Y][K]

プリンタ清掃してください

表示された色のトナーが少なくなったことを示しています。
この後も引き続き印刷できますが、
交換用の新しいトナーを準備してください。
(C : シアン、 M : マゼンタ、 Y : イエロー、 K : ブラック)

処置

表示された色のトナーがなくなりました。
新しいトナーを交換してください。

トナーの型番

トナーの色	シアン(C)	マゼンタ(M)	イエロー(Y)	ブラック(K)
FS-C5400DN	TK-571C	TK-571M	TK-571Y	TK-571K

●トナーの購入や相談は、京セラミタジャパンにお問い合わせください。

●京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーの無償回収を実施しております。

詳しくは、京セラミタのホームページ(<http://www.kyoceramita.co.jp/support/>)を参照してください。

印字品質を維持するため、京セラミタ・純正トナーの使用をお勧めします。

京セラミタ製品には、数々の品質検査をパスした純正トナーをご使用ください。

純正以外のトナーを使用した場合、故障の原因となることがあります。

純正トナー以外の使用により不具合が生じた場合、保証期間内であっても責任を負いかねます。



お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、右記のナビダイヤルへ
ご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

お客様
相談窓口

0570-046562

受付時間
● 9:00~17:00
(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

© 2009 京セラミタ株式会社
KYOCERA は京セラ株式会社の登録商標です。

© 2009 京セラミタ株式会社

京セラミタ株式会社
京セラミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15
<http://www.kyoceramita.co.jp>